

セキの地蔵 = = = 三州横山話より



セキの地蔵  
(横川字仲平・横山橋の下)

字仲平の路傍に、村のものがセキの地蔵と呼んでいる綿にくるまった小さな石の地蔵尊がありました。風をひいた時は、この地蔵の綿を借りてきて、着物に縫い込んでおき、全快すると新しい綿を奉納する風習がありました。



今でもお参りする人がありと見えて、お地蔵様は新しい綿に包まれています。